

りとるらいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとるらいふ
発行日：2019年11月号

秋も深まり、紅葉がきれいに色づく季節となりました。皆様、紅葉狩りを楽しみましたか？
残り少ない秋も皆さん一緒に楽しんでいきましょうね(^▽^)/そして、朝夕の気温の変化が激しくなってきましたので、風邪をひかないよう気をつけていきましょう！それでは11月の通信をお届けします☆



今年も大盛況でした「りとるらいふ感謝祭」

感謝祭実行委員 大滝

10月6日(日)、りとるらいふの利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係者様に日ごろお世話になっている感謝の気持ちを込めて、りとるらいふ感謝祭を開催しました。

今年の感謝祭は雨が心配されました。やはり、当日は予報通り朝から雨が降り、雨天での決行となりました。お足元の悪い中、お客様が少ないかなと心配していましたが、いざスタートしてみると、どの会場も満杯で、大盛況に終わることができました。

飲食ブース、ゲーム、制作コーナーなど、どの会場も皆様の笑顔であふれ、悪天候の下でもたくさんの方々に楽しんでいただけたことに、職員一同喜びを感じました。

予想以上のお客様に来ていただけたことで、一部飲食ブースや製作コーナーで品切れとなってしまい、ご迷惑をおかけいたしました。

エンディングセレモニーのラストでは、職員によるダンスや合唱を披露させていただきました。当日に向けて練習してきた成果を見ていただけたのではないのでしょうか。

来年度の感謝祭も、ぜひご期待下さい。



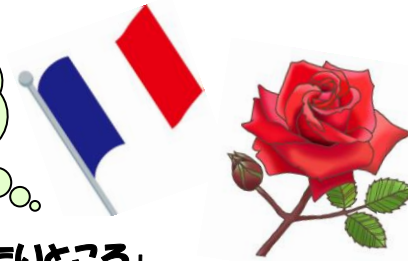
お知らせ



「みんなでいきる」のホームページが新しくなりました！

みなさんはもうご覧になりましたか？「新着情報」のページでは、りとるらいふの記事も随時更新しています。写真もたくさん載っていますのでぜひチェックしてみてください♪
URLはこちら→<https://www.minna-de-ikiru.org>

「リレー
エッセイ



「一度は行ってみたいところ」

もーと 笹川直子

「一度は行ってみたいところ」とのお題をいただき、やはり【言葉にすると願いは叶う】と申しますので、この場をお借りして言わせて下さい。私が一度は行ってみたいところそれは！フランスはパリのベルサイユ宮殿！！お若い方はご存知ないと思われるので、どうぞスルーしてください。ベルばら愛して47年！いつかは、あのマリーアントワネットが居た場所に行く決めてます。先日、20年来のベルばら友人が、子供達にベルばら愛を語り続けていたら、なんと息子さんがフランスで結婚式を上げ、彼女は願いを叶えたのです。私も諦めることなく「フランスはパリのベルサイユ宮殿に行く！」と言い続けます。願いを叶えようという奇特なお方がおられましたら喜んで参りますのでよろしくお願い致します。

次回のお題「あなたの叶えたい願いは？」



「寒い日の楽しみ方」

きら 川瀬友美

先ず初めに、とても個人的なお話になってしまうことをどうかお許しください。

寒がりの私にとって暖房のきいた部屋で暖かいコタツに入り、みかんやりんごを頬張りゴロゴロするのも私にとって寒い日の最高の楽しみ方ではありますが、もう一つの私の楽しみが毎年10月からシーズンを迎えるスポーツ、プロバスケットボールの観戦です。

私のイチオシのチームであります新潟アルビレックス BBは、日本初のプロバスケットボールチームとして2000年に誕生しました。チームプレーが重要になるスポーツであり、狭いコートの中で10人の選手が常にスピーディーに走り回り全員が攻守に関わる為、試合展開が早く瞬時の判断・一瞬の駆け引き・戦略においても魅力的なスポーツです。

これから寒さが一層厳しくなりますが、白熱した試合展開のスポーツを観戦し、寒さを忘れて楽しく過ごしてみるのもオススメです！

次回のお題「冬といたらコレ！」

りとる看護師のお仕事

こんにちは！看護師の石塚です！元々2名体制でしたが、4月より新たにメンバーが1人増えまして(その方も紛らわしいことに石塚さんです！)現在3名の看護師で日々対応を行っています。きら・ともの生活介護を中心にお仕事していますが、そこからぷあんやもーなど他の事業所にて仕事をすることもあります。3人でとるらいふ全体を見ているイメージです！仕事内容は、主に利用者様の健康管理、飲んでのお薬の管理など、体調不良時、怪我などの対応をしています。Dr.が判断をして看護師が動くという病院の看護師の役割とはまた違った生活の場である福祉の現場での看護の役割に戸惑いと新鮮さを感じながら日々お仕事をさせていただいています！ご利用者様とご家族の皆様を大切にしながらこれからも関わらせていただきたいと思います。今後色々なところでお目にかかるかもしれません。よろしくお願い致します！何かご相談したいことなどあれば、お気軽にお声かけください！



10月ともでは、ご利用者様にガストとかつぱ寿司のどちらかを選んでいただいて、ランチを楽しんできました(^^)ガストでは、みんな大好きなハンバーグやオムライスを「最高!!美味しい!!」と笑顔で堪能されていました。かつぱ寿司では、ご利用者様自身でタッチパネルでの注文もスムーズに行い、「こうやってやるんだよ」と職員に教えてくださる姿も見られました!皆さん好みのお寿司をお腹いっぱい味わい、「いくら美味しかったね〜」「カニみそ初めて食べたよ!」など、キラキラした表情でお話ししてくださいました♪



10月のにこの活動では、ハロウィンにちなんだお菓子入れを作りました!昨年もお菓子入れ作りを行ったのですが、昨年と少し形を変えたジャックオランタンのお菓子入れとなっています。目や口のパーツも、様々なものを用意し、ご利用者の方にそれぞれ選んでもらい、多彩な表情のジャックオランタンが並びました。作り終わった後には「トリックオアトリート!」の言葉とともにお菓子のプレゼント★ご家庭でもぜひ飾ってください。



【もーと DE ハロウィン!!】

10月もーとでは、自分たちで作ったカボチャの入れ物を持って仮装し「ふぁみりあ」に出向きました!!日頃はクールな高学年の男の子たちも可愛い衣装を見ると「楽しそう!俺も着たい!!」なんてとってもかわいいセリフがでちゃったり♡低学年の子は「僕のカボチャが一番かわいいでしょ〜?」と自分で作ったカボチャのバケツを自慢げに見せてくれたり♡「ふぁみりあ」で決まりセリフを言いお菓子をもらいご機嫌でもーとに戻りました。これから一段と寒くなる季節ですが、衣服をこまめに調整しながら、元気いっぱい沢山の遊びを楽しんでいきたいと思います。



先日ららんで『ハロウィンパーティー』を行ないました!午前中は調理チームと制作チームに分かれて活動しました。調理チームはパスタやスープ、目玉焼きを職員と一緒に作り、制作チームはおやつ飾り作りを行いました。午後からは、お待ちかねの仮装タイム(^^♪『女装したい!』『可愛くしてください!』などリクエストがあり、衣装やメイク道具を使って仮装をしました。魔女や囚人、天使などがステージに登場し、とても賑やかでした!最後は集まって記念撮影(^^♪『トリックオアトリート!』



【きらの手作り缶バッジ】

先日、感謝祭でも大活躍した缶バッジマシーンを使ってバッジの製作を行いました。10月に高田で開催されたアールブリュット展(「もちより・まちなかアート展」)では、作品に興味を持っていただいた来場者の方々に、作家さんがデザインされた缶バッジをお渡ししています。きらでは、この缶バッジの製作をお手伝いさせていただきアール・ブリュット展に貢献することができたと思います。当日はたくさんの方々にお越しいただき大盛況でした!



「いつもの」

社会福祉法人みんなていきる もーと主任 吹原和美

こんにちは。4月から開所しました「放課後等デイサービス もーと」を担当しています吹原と申します。よろしくお願ひ致します。初めてりとの通信にコラムを書かせていただきますので、なんとなく恥ずかしいですが、家から職場到着までの私の朝の「いつもの」と、それについて思う事を書いてみようと思います。

朝は目が覚めると隣の神社の宮司さんのお務めの太鼓の音が聞こえるので時間がわかり、起きようかももう少し寝ようか考えていると、我が家のペットのいち君(犬)がごそごそと動き出すので仕方なく起きて散歩にいきます。いち君の好物の野菜を茹で、そこから少し拝借して私のお弁当に入れ完成させてから仕事に行く身支度をしていると、私を目で追い「仕事なんだ」と自らゲージに入っていきいち君。「いい子ちゃん♡」と頭をなでて、火の元の確認と戸締りをして、さあ出発!

出発が同じ時間だと出会う人もだいたい同じ。通勤時間(晴れバージョン)に出会う方々も心ひかれる気になる人ばかり。国道に出ると保育園勤務の時に0歳児だった娘が中学生になりバス停に立っている姿を見て、過ぎゆく年月をしみじみ感じながら国道を走行。そうこうしているうちに反対車線は渋滞してくるので見られているわけでもないのに澄まし顔をしてしまう。そして家並みが途切れると海が広がり朝日をあびてきらきら動く水面と漁船を見ながら、「こんな素敵な景色の中で馬で通勤できたらどんなに爽快だろう」と思ってしまう(笑)。遠浅の岩場に立って釣りをする人がまるで水面に立っているように見えるので、釣りをしたことがない私には素敵に見えてしまう。岩場に足の長い鳥が朝日を浴びて動かずにスーッと立っている姿の凛々しさにもほれほれしてしまう。朝から海を見に来ている松本ナンバー。準備体操をしてから海に入っ

ていきサーフィンをしている黒い方々。吉本の横濱夏子さん似のすれ違うドライバー。畑仕事に余念のないご婦人。お地藏様に朝のお参りをされている女性。スクールバスを待つ小学生と警官。

それぞれの朝の動きに「いつもの光景」とほっこりしながら、長い通勤の締めは海の向こうに見える火力発電所とそのバックにそびえる米山の艶っぽい曲線。う〜ん!いつもの!安定!やっぱり素敵だな〜と酔いしれると、間もなく職場に到着。

この運転中に一瞬だけ出会う方々や光景が大好きで、長い通勤を苦痛に思ったことがないのです。一日の始まり、陽が昇っていく朝の過ごしって、一日の流れを司る大きなものだと思っている方も多いはずですよ。そういえば私の祖母はよく「大事なことは午前中に済ますもんなんだぞ」とか「何かを自分のものにするには何かを出さないと入らないんだぞ」とか言っていたなと思ひだし、う〜ん「朝って大事」と実感している今日この頃です。

朝を選んで、一人の時間を作る人、誰かという事を求める人。それぞれ心がほぐれる何かがそこにあるから、そこに待っているから、忙しい毎日の中で自分の時間をやり繰りしてそこに向かう。それがその人の日常となり、当たり前ではない「かけがえのない時間」と実感していくんだなと。

何も考えないで過ごせる例えようのない安らかな時間を作るって、きっと余裕なんですよ。

「よし!そうだ!私も私の大好きな時間をもっと作ろう!」と先日から帰宅後に大好きな冬支度をスタート。いつも登場する雑貨のあしらいを工夫してみたり、ささやかにいつもの飾りつけを変えて楽しんだり、灯をやわらかな光にしたり……一気に変えないでジワジワ冬支度。

何気ないことですが、出逢う人とのささやかなつながりが私の「いつもの」になっていき、一日が締めくくれる幸せに感謝をしています。